

＜2018年度第1回 経営問題研究会 開催のご案内＞

『中国デジタル革命に日本企業はどう対応するべきか』

～ BATのビジネスモデル分析を中心に ～

平素は当機構の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度第1回目の経営問題研究会を以下の内容で開催致します。今回は株式会社NTTデータ経営研究所の岡野寿彦氏をお招きし、BAT(百度、アリババ、テンセント)を中心とした中国デジタル革命とそれに対する日本企業の対応をテーマにご講演いただきます。皆様のお申し込みをお待ち申し上げます。

●日時 : 2018年6月1日(金) 15:00～17:00

(14:30 開場)

●会場 : 日中投資促進機構 会議室
東京都千代田区富士見 1-1-8
千代田富士見ビル 2F

●講師 : 株式会社NTTデータ経営研究所
シニアスペシャリスト 岡野 寿彦 氏

●参加費 : 会員様 無料(グループ会社含む)
非会員様 7,000円

●締切: 5月25日(金) (定員 80名)

※申込み受領後 **3営業日以内**にE-mailにてご連絡します。

●講演内容(予定)

1. 中国デジタル革命を構造的に理解する
～中国政府のロードマップ(中国共産党第19回党大会)から読み解く産業政策と事業環境へのインパクト～
2. BATのビジネスモデルと競争戦略
3. 日本企業の危機と機会 ～ 経営的な視点から求められる戦略策定と実行

岡野 寿彦 氏

株式会社NTTデータにおける、中国政府系企業との合弁企業(中国側がマジョリティ、董事長は浦東発展銀行の元頭取)の経営、中国政府を顧客とする金融基幹システム開発のプロジェクト・マネジメント、現地法人経営・事業体制の現地化等の、中国ビジネスの豊富な実戦経験を有する。

・「デジタル化の衝撃とチャイナ・インパクト … 企業人の視点で分析する“中国的経営”」

<http://www.keieiken.co.jp/monthly/2017/0815/index.html>

・ 中国工商銀行のインターネット戦略

<http://www.keieiken.co.jp/monthly/2018/0326/index.html>

・ 上海交通大学「中国経済新常态総裁班」アドバイザーとしてカリキュラム設計に参画。「合弁経営から見る人、組織、意思決定の日中差異と文化的背景」講義(2016-4、2017-5)

・ 日中関係学会 本部評議員。「日中合弁経営に関する論点」講演(2016-12)



日中投資促進機構 事務局 宛

E-mail: seminar1@jcipo.org (FAX: 03-5226-0143)

(できるだけワードファイル添付の上メールにてお申し込み下さい。)

FAX の場合はかけ間違いにご注意ください！)

申込日 : 2018 年 月 日

<2018 年度第 1 回 経営問題研究会>

参加申込書

- ◇枠線内に必要事項をご入力(ご記入)の上、日中投資促進機構事務局宛ご返送下さい。
- ◇可能な限りワードファイルにご入力の上、メール添付にて送信くださるようお願いいたします。
- ◇申込書は、お手数ですがお一人様 1 枚にてご記入ください。

会員区別	<input type="checkbox"/> 日中投資促進機構会員 <input type="checkbox"/> 非会員 (該当欄に✓をお願いします)		
領収書宛先 (非会員のみ)	※貴社名/団体名と異なる場合のみご記入下さい		
貴社/団体名 (必須)		部署 (必須)	
お名前(必須)		お役職	
ご連絡先	ご住所		
	TEL(必須)		FAX
	E-mail (必須)	お申込み結果のご連絡に使用しますので、必ずご記入ください。	
講師へのご質問	※集約させて頂いた上で、当日可能な限りお答えする予定です。		

※原則として先着順。万一定員超過の場合、事務局よりご連絡の上調整をお願いする場合があります。

お申込み期限 : 5 月 25 日 (金) (定員 80 名)

〇〇 お申込み・お問い合わせ先 〇〇

日中投資促進機構 事務局 (担当:木村・宮島)

〔電 話〕 03-5226-0141 〔E-mail〕 seminar1@jcipo.org 〔F A X〕 03-5226-0143

◎ご記入頂きました情報は、以下の範囲でのみ使用し、第三者への開示はいたしません。

・本セミナーに係る連絡 ・受講者管理 ・今後のセミナーのご案内